様式第１号（別紙２）

（表）

行為の内容（工作物の新設、増築、改築、移転、外観の変更又は色彩の変更）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工作物の種類 | | | （伊勢市景観規則第２条第　　号該当） | | | | |
| 新  設  ・  増  築  ・  改  築  ・  移  転  ）  該  当  行  為  に  ○  を  付  け  て  く  だ  さ  い  （ |  | | 届出部分 | | 既存部分 | | 合計 |
| 敷地面積 | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ |
| 築造面積 | | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ |
| 高さ | | ｍ | | ｍ | | ｍ |
| 構造 | |  | |  | |  |
| 仕上げ |  | 届出部分 | | | 既存部分 | |
| 色彩 |  | | |  | |
| 素材 |  | | |  | |
| 敷地の緑化 |  | 届出部分 | | 既存部分 | | 合計 |
| 緑地面積 | ㎡ | | ㎡ | | ㎡ |
| 樹種等 |  | |  | |  |
| その他 | |  | | | | |
| 色外  彩観  のの  変変  更更  　）  　修  　繕  　・  　模  　様  　替  （ | （対象建築物）  ・外観面積  　　　　　㎡  ・築造面積  　　　　　㎡  ・高さ  　　　　　ｍ  ・構造 | |  | 変更面積 | 変更後 | | 変更前 |
| 色彩 | ㎡ |  | |  |
| 素材 | ㎡ |  | |  |
| 景観上配慮した事項  その他参考となる事項 | | |  | | | | |

（裏）

備考

１　各項目について、工作物の新設に該当する場合は、既存部分欄の記入は不要です。

２　「工作物の種類」欄には、工作物の具体的な名称（例えば、工場の煙突）等を記入してください。（　）内には、伊勢市景観規則第２条に該当する規則の番号を記入してください。

３　「敷地面積」欄には、行為に係る敷地の水平投影面積を記入してください。

４　「築造面積」欄には、当該工作物の水平投影面積を記入してください。

５　「高さ」欄には、地盤面から当該工作物の上端までの高さを記入してください。また、建築物と一体となって設置される工作物については、（　）内に建築物の上端から当該工作物の上端までの高さを記入してください。

増築又は改築によって高さが増加する場合は、既存部分欄に現在の高さを記入し、届出部分欄に増築し、又は改築する部分の高さを記入してください。合計欄には、増築又は改築後の高さを記入してください。

６　「構造」欄には、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。

７　「色彩」欄には、色調、色相及びマンセル表色系又は日本塗料工業会標準色見本帳の記号を記入してください（マンセル表色系の記号の記入例：濃い茶色（5YR3/3）、淡い黄緑色（2.5GY8/2）、薄いグレー（N7.5）、薄いアイボリー（5Y8/1.5）等）。

また、複数の色彩を使用する場合は、「色彩」欄に「別紙のとおり」と記入し、立面図に各色彩を使用する部分（屋根面及び壁面のサインを含む。）に、その色彩を使う面積、色調、色相及びマンセル表色系又は日本塗料工業会標準色見本帳の記号を記入してください。

８　「素材」欄には、表面仕上げの素材等をできるだけ詳しく記入してください（例：ステンレスヘアーライン仕上げ、鉄部溶融亜鉛メッキ仕上げ、御影石ジェットバーナー仕上げ、コンクリート打放し、小口タイル張り等）。

９　「景観上配慮した事項その他参考となる事項」欄には、当該工作物の建設等に当たって、特に留意した事項等を記入してください。

10　各欄に記入できない場合は、別紙又は添付する図書等に記入してください。